

医療・介護従事者の皆さん、 HIV・エイズについて正しく知ってください！

HIV・エイズとは

HIVとは、ヒト免疫不全ウイルス(**H**uman **I**mmunodeficiency **V**irus)のことです。

HIVは、免疫のしくみの中心であるヘルパーTリンパ球(CD4細胞)という白血病などに感染し、からだを病気から守っている免疫力を低下させていきます。その後、自覚症状のない時期(無症状期)が数年続き、本来なら自分の力で抑えることのできる病気を発症するようになります。免疫力が落ちることで発症する疾患のうち、代表的な23の疾患を発症すると、エイズ(後天性免疫不全症候群、AIDS:**A**cquired **I**mmuno-**D**eficiency **S**yndrome)を発症したと診断されます。

簡

単にはうつりません！

HIVは、主に**血液**や**精液**、**膣分泌液**に多く含まれます。

HIVの感染力は弱く、**性行為以外の社会生活の中でうつることはまずありません。**

確

認してみましょう！

大丈夫!! ... NO problem...

体に触れても
握手をしても
軽くキスをしても

咳、くしゃみ、
汗、涙に触れても

電車・バスのつり革、お金、
公衆電話に触っても

犬や猫などの
ペットから

洋式トイレを
共用しても

同じ職場や学校
で生活しても

日本の医療機関、
理髪店、美容院を
利用しても

蚊やダニなどに
刺されても

お風呂やシャワーを
使っても、
プールで泳いでも

食器を共有しても、飲み
物を回し飲みしても

これらのことが原因で、
HIVに感染することはありません。

感

染 イコール「死」ではありません！

現在、HIVを体内から完全に排除する治療法はありませんが、エイズを発症する前にHIV感染を知り、適切な治療を受ける(抗HIV薬を服薬する)ことでエイズの発症を予防したり、遅らせたりすることができ、**感染前と変わらない日常生活を送ることが可能**です。

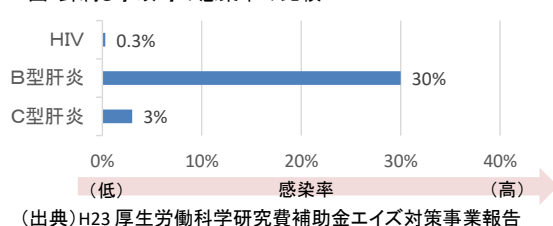
また、早期に治療を始めることで、他の人への感染を防ぐことができます。

万

が一の場合でも！

HIVは、通常の接触で感染することはありません。万が一、針刺し事故が起きた場合の感染率は0.3%(右図)で、適切な曝露後予防内服により、事故によるHIV感染リスクをほぼゼロにできます。

<図>針刺し事故時の感染率の比較



HIV感染者・エイズ患者も、皆さんと同じように歳をとり、医療や介護が必要となります。HIV・エイズについて、正しく知ることから始めましょう。

☞ご相談は、最寄りの福岡県保健福祉(環境)事務所または

福岡県庁がん感染症疾病対策課 感染症対策係 (092-643-3597)へ。